

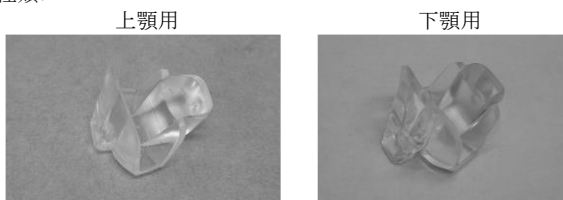
医療用品 04 整形用品
一般医療機器 歯科用咬合スプリント （36311000）
NTI-TSS ミニスプリント

【禁忌・禁止】

本品に対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

<種類>



<材質>

ポリカーボネート

<原理>

上顎中切歯または下顎中切歯に装着し、上下顎の臼歯が咬合または接触させない状態をつくる。

【使用目的又は効果】

転位歯又は動揺歯の位置の保持、クレンチング（噛みしめ癖）や歯ぎしりとその後遺症の治療、及び筋肉又は顎関節の疼痛、例えば顎関節症に対する暫間的な除痛に使用する。

【使用方法等】

- ①・本品を試適する。通常は上顎用を選択し、上顎中切歯に試適する。
 - ・上顎が捻転している場合などは下顎用を選択し、下顎中切歯に試適する。
 - ・試適により、本品が中切歯部全体を覆わなかった場合は、内面を削り、歯全体を覆うように修正する。
 - ・試適時には即時重合型レジンには填入しない。
- ②・上下顎の正中がずれている場合は NTI-TSS を側方に移動し、本品の縦軸の中心線を反対顎正中に合わせる。
- ③・装着する歯牙にワセリンなどを塗布する。
 - ・本品内に即時重合型レジン填入する。
 - ・レジンが硬化しはじめたら、アンダーカットに入らないように本品の脱装着を数回繰り返す。
 - ・その後、完全に硬化するまで本品末端部を下顎切端部に軽く当てておく。
- ④・本品を即時重合型レジンのモノマーで濡らせたり、流動性が高すぎるレジン填入しない。本品が破損する場合がある。
 - ・本品にレジン填入する前にレジンの粉末と液の混和状態が適切であるかよく確認すること。
- ⑤・即時重合型レジンが完全に硬化してから装置を外し、はみ出したレジンバーなどで削りとり、装置がしっかりと上顎中切歯に装着できるようにする。
※装着しづらい場合には、歯間乳頭部に当たる硬化したレジンバーなどで削る。
- ⑥・本品の中央切端突起部（開口スペース）が大きすぎる開口状態をつくらないようにつねにチェックする。
 - ・上下顎犬歯咬頭間のスペースを最小にする。
 - ・垂直的開口スペースが広すぎると、顎関節を圧迫し、症状を発生させることがある。

- ⑦・側方運動をさせたときに上下顎の臼歯が接触していないことを確認する。ただし、上顎臼歯咬頭が下顎遠心咬頭に接触する場合はかまわない。装着当初の場合はこの接触は起こる可能性が少ないが、装着後数日ないしは数週間を経過すると筋系の正常化とコンダイルの安定化によってこの接触は起こることがある。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ①上顎もしくは下顎前歯のみで咬合に関与するため、前歯部の挺出の恐れがあり、1ヶ月を目途に使用する。
- ②動揺歯への装着は避けること。
- ③本品の切端開口部にレジン盛って垂直的スペースを広げることを行わないこと。
- ④対合歯咬頭を削って開口スペースを狭めることは可能。

【使用上の注意】**【使用注意】**

- ①折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。

【重要な基本的注意】

- ・感染を予防するために必ず保護グローブや保護メガネ、保護マスクを使用し、眼、口、鼻等を保護すること。

【保管方法及び有効期間等】**【保管方法】**

- 1) 本品は、40℃未満（但し結露しない）にて保管すること。
- 2) 本品は、酸、アルカリ等と一緒に保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社モリムラ
電話番号	03-5808-9350
製造業者	BOYD RESEARCH, INC. (ボイド リサーチ インク社)
製造国	アメリカ合衆国